

前期基本計画に関わる基本構想審議会の意見概要と前期基本計画への反映状況

(第4回審議会の意見および意見聴取 ※言い回しや字句等の修正は除く)

赤字以外はパブリックコメント実施の際に反映しました。

(R5.3.2)

区分	行政分野	概要	前期基本計画（素案）
全般		○3ページの人口推計と目標人口のグラフが同じスパンに見え、混乱を招く可能性がある。 ○目標値が現状値を下回っているため考え方の説明を ・ p 1 1 起業支援件数 (H30～R4 累計：31件 → R5～9 累計：15件) ・ p 1 9 移住者数 (H29～R3 累計：618人 → R5～9 累計：500人) ・ p 3 5 新規就農者数 (R3：4人 ⇒ R5～9 累計：15人) ・ P 7 9 ふるさと納税 (R3：12.3億円 ⇒ R5～9：38億円) 【意見聴取】 ○カタカナ用語等は、基本構想と同様に用語集若しくは注釈の記載を 【意見聴取】	推計人口のグラフに、前期基本計画の期間を明示しました。 担当部局と協議により、以下のとおり修正しました。 ・ 年間6件、5年間で30件に修正します。 p 1 1：R5～9 累計：15件→R5～9 累計：<u>30</u>件 ・ 目標値は、第2期総合戦略（総合計画に統合）の数値を設定しました。なお、<u>現状値</u>を過去5年間の累計から10年間へ修正します。 p 1 9 H29～R3 累計：618人→<u>H24～R3 累計：809人</u> ・ 農業振興計画（H29～R8）と整合を図り、年間8人、5年間で40人に修正します。 p 3 5 R5～9 累計：15人→R5～9 累計：<u>40</u>人 ・ 年間12億円を目指すことに修正します。 P 7 9：R5～9 累計：38億円→<u>60</u>億円 用語集へ追加・作成します。（作業中）

区分	行政分野	概要	前期基本計画（素案）
基本目標 1 美しい自然環境を守り、クリエイティブするまち	1 新価値創出・起業支援	(1) 新産業創出・起業支援 「古民家」の利活用について、市が主体ではなく、民間の動きを後押しするような表現に。	「空家等」の活用の促進に関する施策を追加しました。 p 1 2 : 「空家等を資源と捉え、地域の活動拠点等、新たな活用を促進するほか、民間の活力を利用した空き家や空き店舗の再活用を推進します。」
	2 自然環境・景観・自然エネルギー・利雪・楽雪・土地利用	(7) 地域特性を活かした市土利用 都市計画マスタープランとの整合やすみわけを整理した方がよい。	・策定中の国土利用計画と整合を図り、記載しました。 p 1 5 : ○北陸新幹線飯山駅周辺に集積する商業や医療、交通等の都市機能維持と充実を図るとともに、集落とのネットワークの強化により、市全体の利便性向上と賑わい拡大のための市土利用を図ります。 ○災害や雪に強く、安全・安心で暮らし続けられる市土利用を図ります。 ○里山が有する自然環境や景観について、保全・再生・活用のバランスのとれた市土利用を図ります。 ○農業・林業・商業・工業・環境・観光・健康・教育・居住等、様々な行政分野との連携と融合によって市土の価値を高め、土地活用を誘発することなどにより、空き地や低未利用地等の解消を図ります。 ○市土の70%以上を占める豊富な森林と農地の多面的機能の活用を図るほか、道路、河川と共に多様な主体による市土利用・管理を図ります。
	3 観光・交流・関係人口	(2) 魅力ある観光プログラムの構築 ・歴史・伝統に加えて、「風土」や「風習」も地域資源である。なお、「スポーツ」は地域資源ではない。スポーツを削除して、自然を「美しい自然環境」と変更してはいかがか。 ・広域観光推進の受け皿として信越自然郷があるが、各市町村に跨る広域な団体であるため、施策遂行にも大変な努力が必要と推察する。こうした広域で物事を進めるには少なくとも庁舎内では各課横断的に施策主旨を浸透させる必	以下のとおり修正します。 ・ p 1 8 : 「美しい自然環境・アウトドアスポーツ・文化・芸術・歴史・伝統・風土・風習等を最大限活用し、観光振興を図ります。」 ・分野横断的な組織づくりや取組みを検討します。

区分	行政分野	概要	前期基本計画（素案）
		要があり、是非プロジェクトチームを立ち上げるなどして行政分野横断的な施策検討、遂行ができる組織になるよう具体的な取り組みをしていただきたい。 （４）多様な交流・関係人口創出 「地域や産業の振興に向けて、ふるさと納税に・・・」とあるが、これはふるさと納税の寄附金を積み立てた基金を取り崩しているという市の都合なので削除しても良い。	「地域や産業の振興に向けて、」を削除します。
	4 住宅・移住定住		
	5 魅力発信	（２）戦略的な情報発信 「戦略的」は使う必要はあるのか。情報発信だけ使用するのでは違和感がある。	施策名を「情報発信の充実」へ修正します。 p 2 1：戦略的な情報発信→情報発信の充実
	6 デジタル化		
基本目標２ 未来を拓く子どもたちが育つ共育のまち	1 子育て	（１）魅力ある保育サービスの推進 土曜保育、休日保育など飯山市が培ってきた制度を保護者がより利用しやすい制度として進めていくべきである。 （２）子育て世代支援 ・子育て支援は「きらら」だけでなく、他の施設でも行っている。限定しないこと。 ・子育て支援は関わる人が大切です多くの人たちが支援できる人材育成が必要だと思います。	以下のとおり修正します。 p 2 8：「多様化する保育ニーズに対応した保育環境の整備を図るとともに、<u>土曜保育や休日保育等の保育サービスが、保護者にとってより利用しやすい制度になるよう努めます。</u>」 以下のとおり修正します。 ・ p 2 8：「子育て支援拠点施設である飯山市子ども館「きらら」や、<u>北部子育て支援センター、保健センター等</u>における各種子育て支援を推進します。」 ・ p 2 8：（施策の追加）「地域の身近な場所で多様な主体の参画により、子ども同士のふれあいや子育てに関する相談等、子どもや保護者の交流の場の提供・交流を促進するなど、地域の支え合いによる子育て支援を推進します。」

区分	行政分野	概要	前期基本計画（素案）
	2 教育	（５）共生社会が実現するための教育 ・不登校をゼロにするのは出来ないため、一人ひとりのニーズに合わせた学びを提供していく。安心できる居場所を提供していく。 ・「多様な子どもとふれあい・・・」は、普通の子どもと多様な特性を持つ子どもを分けるような誤解を与える。 （６）地域・社会に支えられ、子どもが飯山を誇りに思う生涯学習・生涯スポーツ ・この施策においては、ジュニアスポーツ振興に地域の指導者が加わることにふれることが必要 ・ボランティア活動を通じ、地域を学べる環境づくりに・・・とされているが、ボランティア活動といった限定的な表現で良いのか。	以下のとおり修正します。 ・p 3 1：「いじめ」や「不登校」を出さないための各種対策を徹底・強化するほか、<u>子どもの権利・安全を保障し、多様な学びの場・機会の充実を図ります。</u> ・p 3 1：（別項目として施策を追加）<u>お互いの多様性を認め合い、生き生きと過ごせる学校づくりに取り組み、児童・生徒が共に助け合う心を育てる教育を推進します。</u> 以下のとおり修正します。 ・ジュニアスポーツに関する施策を修正しました。 p 3 1：「多くの小中学生がスポーツに親しむことができるよう各種大会へ支援するほか、選手の<u>育成・強化および指導者の育成・確保を行うなど</u>、ジュニアスポーツの振興を図ります。」 ・「ボランティア活動」を削除します。
基本目標 3 世界に誇れる技術を持ち、産業が活発なまち	1 農林業		
	2 商工業	（３）多様な働き方の推進 テレワークなどの新たな時代に対応した施策の記載もあった方がよい。	以下のとおり施策を追加します。 ※移住定住分野から一部を抜粋 p 3 8：「サテライトオフィスやテレワーク等、新たな時代に対応した多様な働き方を推進します。」
	3 伝統産業		

区分	行政分野	概要	前期基本計画（素案）
基本目標4 一人ひとりが 生きがいをも って挑戦でき るまち	1 市民協働・ ダイバーシティ	成果指標において、審議会等の女性の参画率が、目標（令和9年度）が35%になっている。数字に根拠はないと思われ、市長の政治姿勢から50%に設定するほうが良いと思う。 （2）多様性を認め合う地域づくり 意識改革が必要。学習会や講演会は多くの団体と共催しながらより多くの市民が参加することが大切。若い世代にも参加してもらえる工夫を。	第4次男女共同参画計画（R2～R6）に掲げた目標値35%以上を基準とします。 以下のとおり施策を追加します。 p44：「ダイバーシティに関する学習会や講習会の開催など、より多くの関係団体と連携し、より多くの市民に理解をいただける環境づくりに取り組みます。」
	2 生涯学習		
	3 文化	（2）芸術文化活動の推進 ・市民の活動しやすい環境づくりに努める旨の記載を追加すること。 ・（市民の交流の促進）に向け既存のグループや個人の活動の支援	以下のとおり施策を追加します。 p48：「芸術文化活動に取り組む市民団体を支援するなど、市民が活動しやすい環境づくりに努めます。」
	4 スポーツ	成果指標の根拠は。スポーツ協会主催だけで70回ほどになる。 （1）スポーツ活動の推進 国体に対する取組で「選手育成」を入れても良いのでは。 （2）スポーツ施設の魅力化 「また、令和10（2028）年の国民スポーツ大会に備えた施設整備を行います。」は別項目にすると良いのでは。	市以外に、スポーツ協会およびスポーツ少年団が主催するイベント等も含めた基準に変更します。 p49： 現状値：23回→145回、目標：25回→147回 以下のとおり修正します。 p50：「令和10（2028）年開催の国民スポーツ大会の長野県開催を見据え、大会準備や選手育成に努めるほか、地域・観光振興を図ります。」 p50：施設整備に関する施策を別項目としました。

区分	行政分野	概要	前期基本計画（素案）
基本目標5 安全で安心して暮らしを愉しめるまち	1 公共交通		
	2 健康		
	3 福祉・介護		
	4 医療	（１）地域中核医療機関の維持 中核医療については地方都市において死活問題といえるほど重要な課題。しかしながら現在の成果指標は必ずしも高くはありません。課題が示されない中での施策では「とりあえず載せた」的なものに見え、形骸化しかねません。今の課題を明示し、これに対する対応し施策を具体的に記載すべきと考えます。	・アンケートの目標値については、現状値を踏まえて一定の基準で設定してあります。 基準：現状値（％）⇒毎年の増加（％）：0～9⇒1.5、10～25⇒1.0、26～50⇒0.5、51～70⇒0.3、71～⇒維持 ・施策に、「救急医療体制の確保・充実」を追加しました。 p 6 0：「医療面に安心感をもって暮らせるよう、救急・休日・夜間における救急医療体制の確保・充実を図ります。」 ・また、基本構想の課題に医師不足に関する記載を追加しました。 「飯山赤十字病院における医師不足を解消するため、医師の招聘と将来の医師の確保を図る必要があります。」 ※中核医療機関への支援や救急体制の確保は記載済み。
	5 防災減災		
	6 道路		
	7 公園		
	8 上下水道		
	9 防犯・交通安全		
	10 消防・救急		
	11 消費者保護	（１）消費者保護の推進 ・「消費者力」は分かりづらい。 ・「新たな消費者団体」については説明を要する。	以下のとおり修正します。 ・p 7 4：「消費生活について正しい知識を持ち、消費者トラブルにあわないための必要な能力を身に付けるため、警察

区分	行政分野	概要	前期基本計画（素案）
			等の関係機関と連携し、出前講座をはじめとする消費者教育・啓発を行います。」 ・ p 7 4 : 「新たな消費者団体」を削除します。
	12 克雪	(2) 冬の暮らしの安心安全確保 共同住宅の実証試験について、冬期間に高齢者を集めると、住んでいた家は誰かが雪を掘らなければならなくなる。地域の特性を考えながら提案されたのか疑問である。	ご意見を共同住宅の実証試験の中で検討してまいります。
	13 集落維持	(1) 持続可能な集落づくり 集落維持ができなくなりそうな小規模集落に対して施策が挙げられていない。集落合併への対応など、市で関わるできないか。	以下のとおり修正します。 「新たな時代に対応できる集落づくり」において検討します。
	14 行財政	(3) 広域行政の推進 「姉妹都市・・・」の全文について、 <u>広域行政</u> とは言い難い。	施策名を「広域行政」から「広域連携」へ修正します。 p 8 0 : 広域行政→広域連携
総合戦略		「デジタル技術を最大限活用しながら 行政分野横断的に」とあるが、今後、実施計画の策定協議・遂行に移る際、この記述が大事になる。また横断的に動かす組織づくりも一大施策に匹敵するほど大変なことと思う。この点にはぜひ力を入れてほしい。	DX については専門部署を設置し推進してきたいと考えています。